

入札（見積）結果調書

令和 8 年度

契 約 番 号	第73－21－00276号		
件 名	定山溪浄水場排水池スラッジポンプほか整備修繕		
入札(見積)年月日	令和 8年 9月 16日		午前10時 00分
入札(見積)場所	水道局総務部総務課入札室		
落札(決定)金額	31,680,000 円	主 管 課	73 白川浄水場
	入札(見積)価格に 10 %に相当する額を加算した金額が法律上の落札(決定)金額である。	最低制限価格	
工 種 (業 種)	292 修繕		円
落札(決定)業者	60000017360 宝生産業 (株)		

入 札 (見 積) 経 過 (単位：円)

指 名 (見 積) 業 者 名	入 札 (見 積) 金 額						価 格 交 渉 金 額
	第 1 回	最 低 金 額	第 2 回	最 低 金 額	第 3 回	最 低 金 額	
宝生産業 (株)		28,800,000					決定
(備 考)							
 a 0 8 7 3 2 1 0 0 2 7 6 a							

業者特定理由書

下記の理由により見積事業者を特定する。

記

- 1 件名 : 定山溪浄水場排水池スラッジポンプほか整備修繕
- 2 業者名 : 宝生産業(株)
- 3 特定理由 : 本修繕の対象機器は、定山溪浄水場に設置されている排水・排泥池スラッジポンプ及び取水場スラッジポンプである。
本修繕は、これら対象機器の整備を行い、設備の確実な機能回復と延命を図るものである。
この機器に不具合が生じ排泥処理が停止すると、沈澱池の汚泥堆積が管理値以上となり、沈降傾斜板の機能低下や沈澱水濁度の上昇など、浄水処理に大きな影響を与える。
対象機器の整備に伴う試運転や調整の際には、他社には開示されていない製造元独自の製作図や、部品のクリアランス等の許容範囲に関するデータが必要不可欠である。
そのため、これらの設計データを保有している業者でなければ、的確な良否の判断及び施工調整ができず、機能の回復は確保できない。
対象機器は日機装株式会社が製作したものであるが、同機器のメンテナンス業務については、日機装株式会社北日本支社より上記業者に移管されており、修繕に必要な独自データを保有している唯一の業者である。
以上より、上記業者以外では本修繕を履行することはできない。
- 4 根拠規定 : 地方公営企業法施行令第21条の1 13第1項第2号に該当すると判断されるため。

備考 この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。